



ちよっとためになる お金 の話



こんにちは。子育て世代専門のFP（ファイナンシャルプランナー）角山です。前回の続きで投資信託を始める上でインデックスファンドが良いのかアクティブファンドが良いのかをお伝えします。

インデックスファンドは、指数への投資になります。

指数の代表

- 日経平均株価（日経225）
- TOPIX
- S&P500（アメリカ）など

指数に連動するということは、市場平均の数字を目指すことになり、それ以上の上昇を目指すものではありません。

コロナ時に景気が悪くなり、2021年頃までは金融緩和を実施し、金利を下げたり、お金の供給量を増やしたりして消費や投資を促していました。こうすることで一般的には時価総額の大きい会社の株は買われやすくなり、さらに株高になります。

このためインデックスファンドは全部ではありませんが、時価総額の大きい会社の比率が高いため、インデックスファンドの価値も上がっていました。

これが2022年に金融引き締めを実施したことにより、割高な時価総額の高い会社は敬遠され始めています。

こうなると、アクティブファンドの注目が浴びるはずですが、そうはいかないかも……

その理由として、インデックスファンドを選ぶ方の多くはコストの安さが理由に挙げられるかと思えます。これはネットなどで拡散された可能性が高いと思います。コストと、ここ2〜3年の実績だけで明確な理由もないままインデック

スファンドが良いと言われ、鵜呑みにするのは危険かと思えます。かと言ってアクティブファンドが良いのかという訳ではありません。世の中に約6000本の投資信託があります。その中で選ぶのは至難の業です。

銀行や証券会社に行っても、中には手数料だけ高くて実績のない商品も見受けられます。ただ、中には過去実績で高いパフォーマンスを出していたり、しっかりした運用方針を打ち出している投資信託もあります。

このあたりは絶対、インデックスファンドにする、もしくはアクティブファンドにすると決めつけるのではなく、また、ネットの情報に鵜呑みにするのではなく、まずは商品分析をして頂く必要があります。そのためには、月次レポートなどの資料や実績や運用方針やコストは必ず見ていただきたいと思えます。

最終的には自己責任になります。慣れないうちは大変ですが、勉強して最終的には自分で判断していきましよう！

最後までお読み頂きまして、ありがとうございます。来月も良かったら、見てくださいね！

HUG HUG特典 無料相談は要予約

角山先生と1対1で相談（相談時間：1時間 無料）

&

家計診断（ライフプラン）作成プレゼント



無料相談をご希望の方は、メールにて受け付けています。

①氏名 ②メールアドレス ③電話番号 ④ご希望の日時を明記し、[info@hughug-town.com]までお送りください。

角山 大尚

約18年前より独立し、ファイナンシャルプランナーとしてセミナーや個別相談会を全国各地で開催。個別で勉強して身につけた知識をどう実生活に活かしていくかをアドバイスしている。

